

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	ドイツ語 I B (演習) 再履修クラス D1261 Primary German B Re-take class				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 大川 勇			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期	曜時限	月2			配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
ドイツの脱原発をテーマにしたテキストを読み、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を理解することを目的とする。									
【到達目標】									
平易かつ自然なドイツ語で書かれたテキストが辞書を引きながら読み、ドイツ語らしい発音で音読できるようになることを目標とする。									
【授業計画と内容】									
第1回：第5課「シュレーダーの脱原発政策とメルケルの反動」(Konversation)									
第2回：第5課「シュレーダーの脱原発政策とメルケルの反動」(Lesetextと練習問題)									
第3回：第6課「メルケルの「転向」」(Konversation)									
第4回：第6課「メルケルの「転向」」(Lesetextと練習問題)									
第5回：第7課「再生可能エネルギー(現在と未来)」(Konversation)									
第6回：第7課「再生可能エネルギー(現在と未来)」(Lesetextと練習問題)									
第7回：第8課「シェーナウの実験」(Konversation)									
第8回：第8課「シェーナウの実験」(Lesetextと練習問題)									
第9回：第9課「倫理としての脱原発」(Konversation)									
第10回：第9課「倫理としての脱原発」(Lesetextと練習問題)									
第11回：第10課「日本のエネルギー転換」(Konversation)									
第12回：第10課「日本のエネルギー転換」(Lesetextと練習問題)									
第13回：ドイツ映画を見る									
第14回：まとめ									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
後期試験と平常点(発表点)により総合的に評価する。成績評価基準の詳細については授業中に説明する。									
【教科書】									
大川勇/稲葉瑛志/齋藤治之/Dieter Trauden 『原発のない暮らし ドイツの選択』(郁文堂) ISBN: 9784261012699									
----- ドイツ語 I B (演習) 再履修クラス D1261(2)へ続く -----									

ドイツ語 I B (演習) 再履修クラス D1261(2)

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

辞書は「郁文堂独和辞典」「白水社フロイデ独和辞典」等、内容のしっかりした紙の辞書を用意のこと。電子辞書は、ドイツ語がかなり自由に読めるようになるまで使わない方がよろしい。

[授業外学修(予習・復習)等]

予習では辞書を引ながらの読解を。復習では徹底した音読を。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]